学校番号	１２０７

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術科	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA①「ムーサ」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽理論の基礎を身につけること」「世界の音楽に触れること」「音楽を聴くこと」の５つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
■「歌うこと」「楽器を演奏すること」を通して表現する喜びを知り、様々な音楽に触れることにより、感性を豊かにする事が目的です。
■初心者でも練習次第で達成できる課題です。何事にも前向きに取り組み、練習を重ねることで必ず上達します。練習の過程も評価します。

2　学習の到達目標

様々な活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、我が国の伝統音楽や、世界の様々な音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽を作るかについて表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	実技テスト 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	リズムスクール	■スティックを使って、一拍でできる様々なリズムを打つ ■リズムスクール第１回～5回（8 小節のリズム練習）	○		○		a:様々なリズムに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 c 表現の工夫をするための技能を身につけている。	観察 ワークシート
	歌唱	■校歌 ■翼をください ■「花」滝廉太郎	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容や旋律の音形とかかわらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	リコーダー	ソプラニーノリコーダー ■音階・運指 ■聖者の行進 ■喜びの歌 ■さくらさくら	○	○	○		a:リコーダーの奏法に関心を持ち主体的に取り組んでいる。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し表現の工夫をしている。 c:楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	ギター	■ギターの基礎 ■ハ長調音階	○		○		a:ギターの奏法に関心を持ち、主体的に取り組んでいる c:作品を演奏するための技術を身につけている	観察 ワークシート 実技テスト
2学期	鑑賞	■ミュージカル鑑賞 「ハイスクールミュージカル」	○			○	a:ミュージカルに興味を持ち、芝居に音楽・ダンスが加わることでどのような効果があるかなどに関心を持っている。 d:　音楽を形づくっている要素(特に、物語や情景)を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、よさや美しさを味わって聴いている。	観察 ワークシート

	リズム	■リズムスクール 第6回～第 10 回	○		○		a:様々なリズムに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 c 表現の工夫をするための技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	歌唱	■「Believe」 2 重唱 ■「のばら」ヴェルナー シューベルト	○	○	○		a:・音を重ねてハーモニーを作ることに興味をもち、主体的に取り組んでいる。 ・ドイツ語の発音に関心を持ち主体的に取り組んでいる。 b：・2 重唱のハーモニーを感じ取って、表現の工夫をしている。 ・ドイツ語と音楽のかかわりを感じ取って、表現の工夫をしている。 c:楽曲の特徴を感じ取って表現を工夫するための技能を身につけている	観察 ワークシート 実技テスト
	リコーダー	■ソプラニーノリコーダー 「トレイントレイン」	○	○	○		a:派生音の運指や強弱に関心を持って主体的に取り組んでいる。 b:楽曲の構成を知覚し、強弱などを意識しながら表現の工夫をしている。 c:演奏表現のための技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	ギター	■単旋律演奏 「ちょうちょ」 「きらきらぼし」	○	○	○		a:ギターの奏法に関心を持ち主体的に取り組んでいる。 b:単旋律奏においてフレーズのつながりなどを感じ取りながら、表現の工夫をしている。 c:旋律をなめらかに演奏する技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト

3学期	鑑賞	■歌舞伎 「京鹿小娘道成寺（きょうがのこむすめどうじょうじ）」より	○			○	a:我が国や郷土の伝統音楽の種類（特に我が国で生まれた総合芸術である「歌舞伎」）とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解し、それらの価値を考えたりして、歌舞伎に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート
	リズム	■リズムスクール 第11回から15回	○		○		a:様々なリズムに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 c表現の工夫をするための技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	歌唱	■独唱 「ひまわりの約束」	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容や旋律の音形とかかわらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。また、正しい音程で旋律を歌おうとしている。	観察 ワークシート 実技テスト
	リコーダー	ソプラニーノリコーダー 二重奏「春」	○	○	○		a:音を重ねて演奏することに関心を持ち主体的に取り組んでいる。 ｂ:楽曲の特徴を知覚し、表現の工夫をしている。 C:表現したいことを伝えるための演奏の技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	ギター	コード演奏 「マイ・ボニー」	○		○		a:ギターのコードに関心を持ち主体的に取り組んでいる。 c:メロディの伴奏をする技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
　　c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。